

■南花台モビリティ「クルクル」



のんびり、楽しく、いかへん？
クルクル

○ロゴマーク意図

時速10kmという低速走行と健康長寿のイメージからゆっくりと着実に動く、亀をモチーフにしました。

亀の甲羅は、南花台の緑多き台地を表現しています。

○ネーミング意図

乗物が南花台を巡回走行する様子と持続可能な地域未来をイメージして誰でもわかりやすく、覚えやすいネーミングとしました。

来る・回る・続く・身軽に動く等を想起させます。

■南花台モビリティ「クルクル」の特徴

【特徴1】

地域住民主体で社会福祉協議会支援による運行



Nankadai Mobility

【特徴2】

AIを活用した予約システムによる効率的な運行



【特徴3】

地域内の電柱342本を乗降ポイントとしたデマンド運行



【特徴4】

地域に愛される商業店舗との連携による運行
(運行拠点・電気の提供)



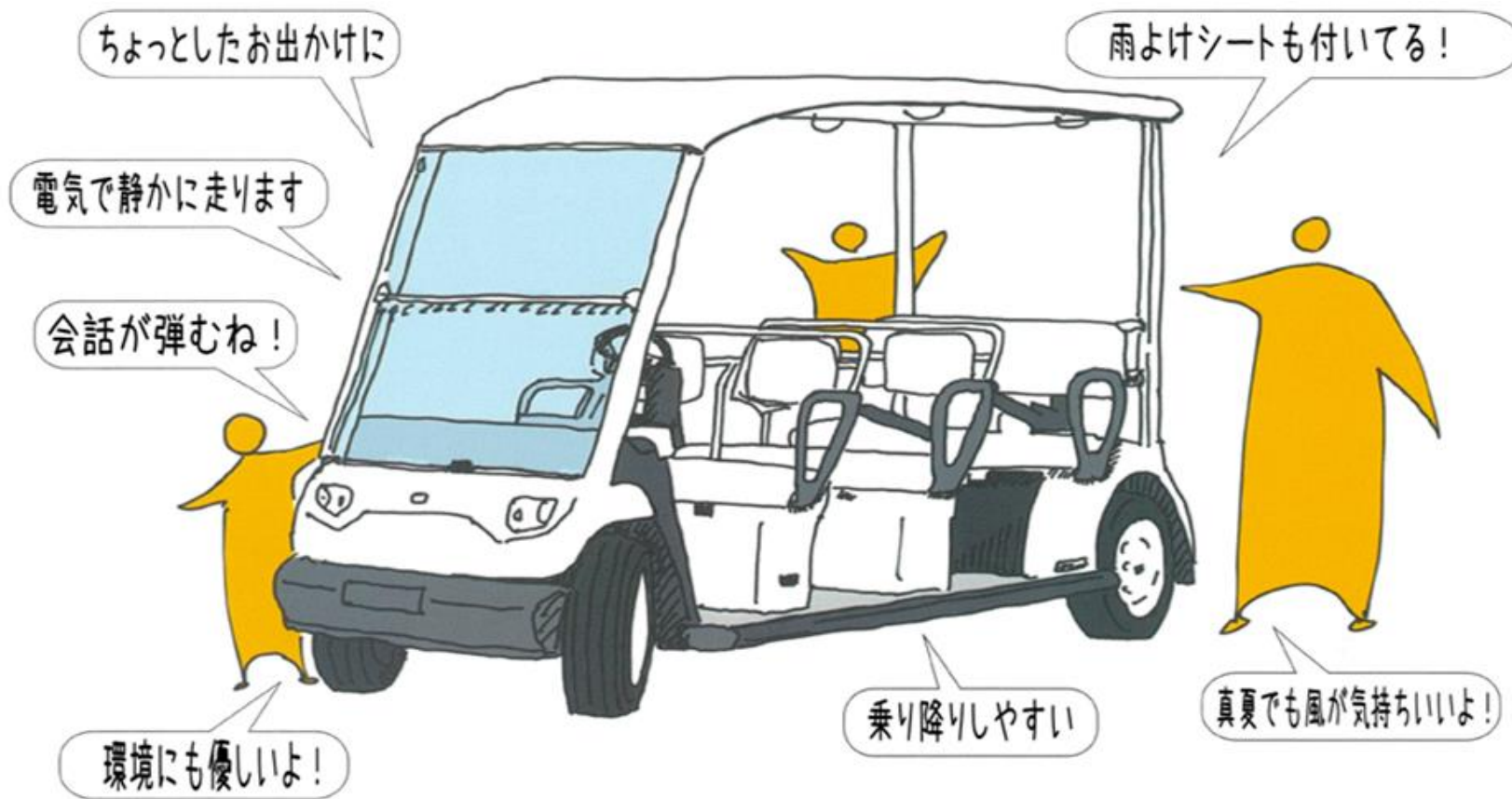
Nankadai Mobility

のんびり、楽しく、いかへん？
クルクル

■南花台モビリティ「クルクル」の特徴



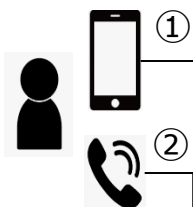
【特徴5】 環境に配慮した低速電動ゴルフカートを使用（速度10km/hで走行）



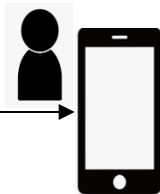
■予約システムIA運行バス(NTTドコモ)



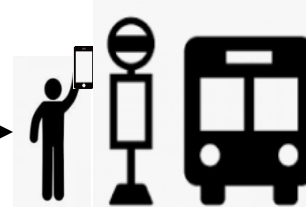
①アプリ/Webサイト、
または②電話で乗車予約



乗車予定時刻確認



カートが来たら乗車



※乗降場所での
乗車または、あらかじめ予約登録した
地点からの乗車が
可能

運転席の端末で
行先や乗客情報
などを受信



ルートを固定せず需要に応じて
車両を走行させる新たな交通の仕組みです。

コールセンターで
予約登録

※電話での「乗車希望日時」、
「乗車地」、「降車地」を予約
システムに登録

地域内の電柱が乗降ポイント
(342箇所)

■南花台モビリティ「クルクル」の運行概要



(1) 運行期間

【運行期間】

- 令和元年12月9日(月)運行スタート
- ※毎週 月曜日、木曜日(週2日運行)
- ※その他地域内イベントに合わせて運行
- ※利用ニーズ、安全性、システムの動作確認等を行いながら運行曜日の増加を図る。

(2) 運行エリア・ルート

- ⇒ 走行エリア
- ⇒ UR団地エリア(R3年度より走行予定)
- ⇒ 団地内幹線道路走行不可区間

※その他 内の街路は走行可

(3) 運行ダイヤ

午前9時30分～午後4時の間、予約システムの指示に基づき運行(電話予約は9:15～)

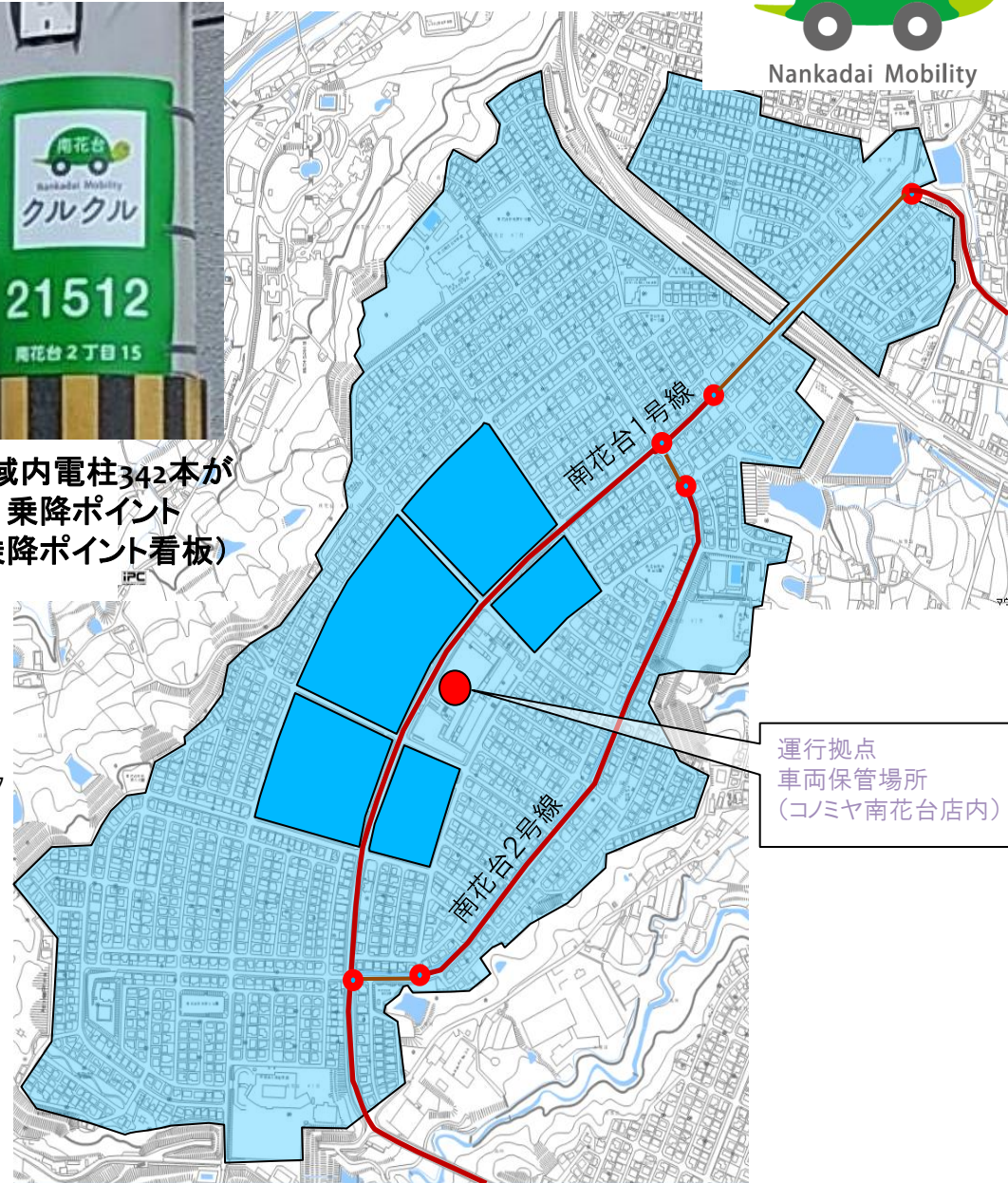
	(時間)	9	10	11	12	13	14	15	16	17
予約可能時間	←									→
1号車可動時間		←	→	←	→	←	→	←	→	
2号車可動時間			←	→	←	→	←	→		

(4) 運行形態

- 地区内の電柱342本を乗降ポイントとしてデマンド運行(システムによるリアルタイム予約)
- 運転手・補助者2名のスタッフが常時乗車
- 予約に基づきAI運行バスが導きだした順路に従い走行



地域内電柱342本が乗降ポイント(乗降ポイント看板)



運行拠点
車両保管場所
(コミヤ南花台店内)

■自動運転の必要性

地域住民主体の運営を実施するため、担い手は主に高齢者である

• 担い手の負担軽減

自動化することにより、担い手の発掘と負担軽減につながる。

• 安全性の確保

自動化することにより、高齢ドライバーの誤操作を無くし、安全性を高める。

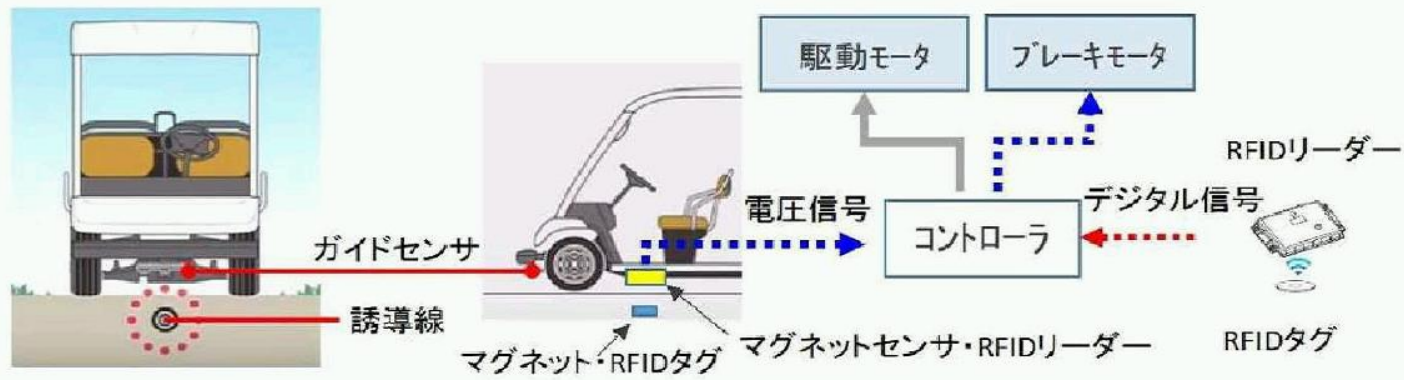
■なぜ電磁誘導式なのか？

- ゴルフ場等での実績と信頼性が高い技術で現状でも実用化が可能
- スタートとストップのオペレーションで走行可能
- 専門知識を持つオペレータでなく地域住民でも可能
- 経費が安価



事業継続性の向上

■電磁誘導式自動走行システム



■スケジュール(想定)



段階的な検証を重ねながら、着実に価値ある移動支援の実装モデルを構築する。

